

2026年4月1日

株式会社三菱UFJ銀行

## MUFG ウェルスマネジメントのソリューション提供における生成AIの活用開始

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 <sup>おおさわ まさかず</sup>大澤正和、以下 当行）は、オンラインで配信する富裕層向け会員サイトへ生成AIによる情報提供機能等を拡張し、サイトの呼称を定めリニューアルします。加えて、当行営業員が提供する専門的なゴールベースアプローチ型プランニングを、生成AIも活用し高度化。MUFGの専門的なソリューションをお客さまにお届けできる機会を創出します。

### 1. 生成AIを含む情報提供機能を拡張した

#### 会員サイト「MUFG Wealth Management OPUS」の提供開始

MUFGウェルスマネジメントは、包括的なオーダーメイド型金融サービスをお届けするMUFGのサービスブランドです。特別なお客さまの想いの実現に向けて、共に歩むパートナーになることを使命として、プロフェッショナルなアドバイスと多様なソリューションを提供しています。

その一環として、2026年3月24日、ここにしかない体験やコンテンツをお届けする会員サイトに、国内外の旬なニュースをAIが解析しショート動画で配信する機能やマイページ機能等を拡張します。同時に「MUFG Wealth Management OPUS（MUFGウェルスマネジメント オーパス）」<sup>[1]</sup>と呼称を定め、お客さまの体験価値向上を図ります。

#### 新たに提供開始する機能の一部

(1) AI マーケット動画「Global Market Report」＜AI 活用＞

▶ 株式会社 QUICK の生成 AI 金融動画生成ソリューション「QUICK Smart Brain」を導入

(2) マイページ機能

▶ お気に入りコンテンツや専任担当者との Web 相談日時等の確認・編集等

(3) 情報利用の電子同意機能

▶ MUFG グループ内の三菱UFJ信託銀行や三菱UFJモルガン・スタンレー証券等のお取引情報等の連携にかかる同意取得機能

#### 会員サイトの呼称

ブランドロゴ

ブランドプロミス

MUFG Wealth  
Management

あなたの想いを未来につなぐ

会員サイトの呼称

MUFG Wealth Management OPUS

OPUS（オーパス）とはラテン語で、“作品・仕事”を表す言葉。音楽が旋律や和音の重なりによって生まれ、偉大な作品として受け継がれていくように、人生もまた選択や経験、時間と記憶が幾重にも折り重なり、想いとして受け継がれていく。

本会員サイトは、特別なお客さまの事業、資産、そして人生を、一つの「想い」として、未来につながるサイトでありたい。その想いを込めて、「MUFG Wealth Management OPUS」と名付けました。

提供するコンテンツのイメージ（2026年3月24日現在）



#### 【本会員サイトのサービス提供内容】

URL : <https://www.bk.mufg.jp/soudan/shisan/lp/media/index.html>

本会員サイトは、公開より当初想定を超えるお客さまにご利用いただいています。今後、MUFGの戦略的パートナーであるモルガン・スタンレーがグローバルな専門知見を随時発信しているポッドキャスト「市場の風を読む（Thoughts on the Market）」等のコンテンツを掲載する予定をしております。世界情勢やニュースに敏感なお客さまの日常利用を促します。

本会員サイトの運営は、株式会社三菱UFJ銀行ウェルスマネジメント戦略部が行い、基盤構築を株式会社 Finatext（代表取締役 CEO <sup>きのした</sup>木下 あかね）、CX デザイン及び情報デザインを株式会社電通（代表取締役 社長執行役員 <sup>まつもと</sup>松本 千里）・株式会社電通デジタル（代表取締役 社長執行役員 <sup>たきもと</sup>瀧本 恒）が協業して運営します。

## 2. MUFGウェルスマネジメントデジタルプラットフォームへの生成AIの活用

当行では、グループ横断のデジタルプラットフォーム「MUFG ウェルスマネジメントデジタルプラットフォーム（以下、WMPF）」<sup>[2]</sup>を導入しており、お客さまの課題に応じたゴールベースアプローチ型プランニングや総資産の一元管理レポートのご提供が可能です。今般、WMPF上に独自開発した生成AI機能を導入し、当行営業員によるコンサルティングの更なる高度化を図ります。

### WMPFにおける新機能 <AI活用>

- (1)GPS Navi（2026年3月23日、WMPF提案機能「Goal Planning System（GPS）」<sup>[2]</sup>に導入）
  - 膨大な提案事例・市場・商品情報等を基に、生成AIが業務に応じた情報を自然言語で提示し、営業員の情報処理及びWMPFによる提案作成等を効率化
- (2)AIアシスタント（同日、WMPF情報検索機能「統合 View」<sup>[2]</sup>に先行導入）
  - お客さま毎に、営業員が現在から今後に亘り、取るべきお客さまのゴールの実現シナリオを、生成AIが自然言語で予測・提示し、迅速かつ質の高いコンサルティングをアシスト

MUFGウェルスマネジメントは、お客さま起点のビジネスモデルを重視し、お客さまの潜在ニーズ（インサイト）を最も理解するファームとなることをめざします。生成AI活用では、当行の営業員が培ってきた知見及び実績を解析・言語化し、AIの進化にも応じた人とAIの融合を図ります。

「特別なお客さまの想いの実現に向けて、共に歩むパートナーとなること、それが私たちの使命です。」MUFGウェルスマネジメントは、不確実性の高まる社会環境において、お客さまの期待を超えて社会をリードする存在であり続けます。デジタル・ソリューションの進化・高度化を通じて、MUFGウェルスマネジメントを次のステージへと進めてまいります。

[1] 会員サイト「MUFG Wealth Management OPUS」は、三菱UFJダイレクトへの連携・ログイン、またはメールアドレスのご登録により会員登録が可能です。くわしくは以下のリンクよりご確認ください。

[https://www.bk.mufg.jp/soudan/shisan/lp/media/index.html?link\\_id=news\\_other\\_20260401\\_om-release-ph1](https://www.bk.mufg.jp/soudan/shisan/lp/media/index.html?link_id=news_other_20260401_om-release-ph1)

[2] WMPFは、統合View、NBA（Next Best Action）、GPS（Goal Planning System）の3つの機能からなる、グループ横断の共通プラットフォームです。統合Viewは、銀行・信託銀行・証券のお客さま・担当者情報を一覧表示するもので、MUFG一体での運営を強化します。NBAは、お客さまの状況等に応じ担当者が次に取るべきアクションについて、アナリティクスモデルを活用したレコメンドを配信、担当者の営業活動をサポートします。GPSは、お客さまの総資産を可視化し、ゴール、ライフプランに応じたキャッシュフローを加味した、総資産に係る課題に対する解決策をシミュレーションするためのツールです。なお、WMPFの開発に当たっては、モルガン・スタンレーの知見も参考にしています。

WMPFの詳細については、以下のリンクをご参照ください。

<https://www.bk.mufg.jp/news/news2021/pdf/news0927.pdf>

以 上